

CITY COUNCIL FOR KIDS

特集 子ども議会

昨年11月20日、中野市議会議場で「子ども議会」を開催しました。今回は日野小、延徳小、豊井小、永田小の6年生、計84人が4グループにわかれ、議員となった12人の児童が質問・提案を行いました。

中野市の将来を担う子供たちは、自分たちのまちにどんな思いをもち、どんなことを考えているのでしょうか。



日野小学校



延徳小学校



豊井小学校



永田小学校

▷ 高遠山古墳を修復するための
予算を立ててほしい

《質問》 高遠山古墳は、長野県で一番古くて貴重な前方後円墳です。この古墳に登るためには修復工事が必要ですが、修復費用が削られていて、このままだと修復までに10年以上かかるそうです。早く修復して高遠山古墳に登れるようにしてほしいと思います。そして、修復後はパンフレットを作り、中野市の人や長野県の人たちに紹介すると、観光地にもなるのではないのでしょうか。

《答弁》 小嶋教育長 高遠山古墳は現在工事中で、できあがるまでには、まだ期間がかかる見込みです。そこで、できるだけ工期を短くするため、工事の内容を工夫することを考えています。教育委員会でも宣伝に努めていきたいと思っていますので、池田さんもこの古墳のように興味を持った宝物を学習して、お友達に広めてくれれば、うれしく思います。



GROUP 1

日野小9人、延徳小12人



▷ 中野市の自然や環境を守る
活動を増やしてほしい

《質問》 私たちが住む日野地区には、真引川をはじめ、ホタルが見られる場所があります。川には魚や鳥などたくさん生き物が住んでいます。環境を守ってみんなが暮らしやすいまちにしていきたいです。そこで、年に数回、地区ごとにゴミ拾いなどの活動をするのはどうでしょうか。ゴミを捨てないよう呼びかけたり、看板を設置したりするのもよいと思います。

《答弁》 池田市長 中野市の自然を守り、安心して暮らせる環境を次の世代につなげていくことは、とても大切です。そのため市では、ポイ捨てや不法投棄が多く発生する場所に看板を立てたり、各地区の公害防止指導員や職員により定期的なパトロールなどを行っています。ほかにも各地区の代表で組織する衛生自治会で定期清掃や市民大清掃、ボランティアを募集してゴミ拾いイベントを実施しています。これからも市民の皆さんと協力して自然や環境を守る活動を続けたいと思います。



▷ 多様な交通手段を選択できる
中野市へ

《質問》 公共交通機関の休日運行や路線の拡大を検討してもらえると、お年寄りなどにとってさらに便利になると思います。他には高齢者ドライバーによるアクセルとブレーキの踏み間違い防止装置をつける補助金を出したり、狭い道路を広くするのはどうでしょうか。公共機関や自分の運転など、交通手段を選択できるようにするのはいかがでしょうか。

《答弁》 池田市長 休日運行や路線拡大、増便をする、利用者にとって便利になります。一方、運行費用も多額になります。一方、利用する人はわずかです。今以上にお金がかからない範囲で、利用者や地域の方の意見を聞きながら工夫をしています。踏み間違い防止装置への補助については、国でも検討しているので、今後、市としても考えたいです。公共交通や車などの交通手段は、日常生活にとっても重要です。誰もが安全で安心して利用できるよう、改善していきます。

